

▼接種にご協力いただきありがとうございました



新型コロナウイルスワクチン 65歳以上の集団接種が始まる

5月8日、農村環境改善センターを会場に新型コロナウイルスワクチンの65歳以上の集団接種が始まりました。地区ごとに送迎バスで来場いただき、検温・医師の予診・看護師によるワクチンの接種という流れで行い、第1回目の接種は5月15日までに完了し、1,610名が無事に接種を終えました。接種に訪れた方は「思ったより痛くなかった。スムーズに接種を受けることができた」と話してくれました。65歳以上の方の2回目の接種は、5月29日から開始しています。また、64歳以下の方には、新型コロナウイルスワクチンの接種希望調査を行っています。ワクチンの供給状況を確認し、農村環境改善センター臨時診療所において集団接種を予定しています。

県内では、従来株から感染力や重症化リスクが高いとされる変異株への置き換えが進んでおり、感染再拡大の傾向が見られます。引き続き、正しいマスクの着用、こまめな手洗いや消毒、密を避ける、換気をするなど基本的な感染防止対策の徹底をお願いします。

コロナウイルスワクチン接種について不明な点がありましたら下記までお問合せください。
☎新型コロナウイルスワクチン接種推進対策室
☎080-8603-6209 もしくは 080-8603-6210

手づくり小物の展示・販売会 ほっとする場の提供を

4月29日から2日間、手づくり小物等の展示・販売会が甘味処草々で行われました。企画した阿部一代さんは「コロナ禍でも、手づくりのものを通し人と人が繋がることでできれば」と話します。展示・販売した作品は、着物や帯をほどこいて再利用したバックや巾着、マスクやドライフラワー、アクセサリなどどれも手の込んだ作品。「使いやすくて素敵なものばかり」と来場者は笑顔で話してくれました。



▲丁寧に作られた作品がずらりと並んだ

▼金山産子牛・肉牛の銘柄高揚に努めていく和牛振興協議会



牛魂碑へ無事を祈願 少数精鋭で頑張る和牛生産

4月20日、金山町和牛振興協議会はJA金山敷地内にある牛魂碑へ今年の安定した生育を祈願しました。町の和牛生産農家は15戸で繁殖雌牛が約120頭です。2002年に金山町で生まれ、種雄牛として県産和牛の父と称された「平忠勝」が今年1月、18歳で老衰のため死亡。この日参加した畜産農家は、高い能力を発揮し多くの実績を上げた金山生まれの名牛に感謝し、今後の発展に意欲を新たにしました。



1_伊藤選手(大山鶴岡区間) 2_星川選手(藤島狩川区間)
3_今井選手(蛙川新庄区間) 4_区間新記録で快走をみせた小向選手

金山スポーツ少年団結団式 今年も元気いっぱい活動します

4月30日、金山町スポーツ少年団(須藤信一本部長)の結団式が中央公民館で開催され、7つのスポーツ少年団の指導者と代表の団員が決意表明を行いました。大場宥誠さん、小野葉月さん(金山スポ少スキー部)が「スポーツによって限りなく伸びる自分の力を作り出すために努力します」と団員を代表し誓いの言葉を述べました。各団ともに随時団員を募集中です。



▲コロナ対策のため各団の代表のみ出席し開催されたスポ少団結式

まちの わだい



身近なわだい、お寄せください。
総務課 広報情報係 ☎52-2111(内線225)

金山町出身選手が力走を見せる 県縦断駅伝大会・地区中駅伝大会

4月27日から29日まで第65回山形県縦断駅伝競走大会が開催されました。金山町からは、星川優河選手(平成国際大・安沢)、伊藤翔太選手(新庄北高・朴山)、今井達弥選手(七日町)の3名が出場。初日と3日目を力走し、チームに貢献しました。

5月8日、最上地区中学校駅伝競走大会が真室川町総合運動公園で2年ぶりに開催されました。金山中は、男子が12チーム中3位、女子が12チーム中6位とダブル入賞を果たしました。また、女子5区を務めた小向倖愛さん(3年)が3kmを12分0秒で駆け抜け、区間新記録を樹立しました。おめでとうございます。今後益々のご活躍を期待します。

▼赤・青の球をいかに白い球に近づけるかを競うポッチャ



健康づくりとみんなの集いの場 金山ミニサロンを始めます

町社会福祉協議会が高齢者の交流と健康づくりを目的に「金山ミニサロン」事業を始めます。5月20日、やくし苑で3回目のミニサロンが行われ、参加者はポッチャやスカットボールなどの軽スポーツを楽しみました。今後も継続して行われますのでお気軽にご参加ください。

内容：65歳以上の方を対象に予約制。木曜日を中心に週1回実施予定。 ☎社会福祉協議会事務局 ☎52-2099